

のみSDGsパートナー活動状況報告書

能美市長 宛て

所在地 能美市粟生町口45番地

能美市立粟生小学校

1. 活動内容及び効果

※活動の様子が分かる写真があれば添付する。

(活動内容)

○【福祉に関する学習】<活動目標番号3>

第4学年 総合的な学習「人々にやさしい能美市」における障害者福祉に関する学習活動

能美市社会福祉協議会、能美市赤十字奉仕団チーム20等の協力をいただき、外国人や障害のある人々等の生活や課題に着目し、調査活動や体験活動を通して、「人々にやさしい能美市」にするための自分自身の役割等について学習を進めた。



○【粟生獅子舞についての学習】<活動目標番号14>

第3学年 総合的な学習「伝えよう 粟生のステキ」における「粟生獅子舞」並びに「粟生じょんがら」についての学習活動

第4学年 社会科の学習「特色のある地域と人々の暮らし」における粟生獅子舞保存会の方々に息づく地域文化の伝承にかける思いについての学習活動

粟生町獅子舞保存会、粟生じょんがら保存会の方々にご協力いただき、獅子舞や民舞の体験学習、地域文化の保全・伝承に取り組む方々の思いに迫る学習活動を展開した。



○【トミヨ（県絶滅危惧種に指定）についての学習】

<活動目標番号20>

第3学年総合的な学習「伝えよう 栗生のステキ」における人と自然を対象とした学習活動（「ハリンコ保存会」招聘 等）

「ハリンコ保存会」の方々の、ハリンコ（トミヨ）保護のための活動内容や思いの強さを知ること、地域に生息する生物への興味関心を醸成するとともに、地域の自然環境の重要性を理解し、その保全のために自分たちにできること等を考察・実践する学習活動を実施した。



校区に生息する淡水魚「トミヨ」の観察活動

「ハリンコ保存会」の方々の指導の下、校区を流れる熊田川に生息する生物の観察及び清掃活動を行った。夏休みに親子で取り組むことで、親子それぞれの立場で地域の自然のすばらしさを実感することができた。



（効果）

地域の「人」「自然」「文化」に焦点化し、児童とのふれあいや体験活動等を意図的に設定することで、地域に誇りを持つ児童、地域の良さを生かした活動に参画しようとする児童の育成につなげることができた。

2. 今後の活動予定

これまでの活動内容を引き継ぎながら、それぞれの活動目標を自分事と捉えられるようにすることで、児童の主体的な学習活動を進めるとともに、活動目標の広がりや深まりにつなげていきたい。